

会員各位

石川きのこ会
事務局 中西外志博

『新版 北陸のきのこ図鑑』 発刊のお知らせ

このたび池田良幸先生が『新版 北陸のきのこ図鑑』を出版される事になりました。特徴としましては、分類が新分類体系になったこと、『北陸のきのこ図鑑』に仮称で掲載されていたものに正式な名称がつけられたものがあること、さらに新規に追加されたものがあることなどです。発刊は本年7月末を予定されていますが、若干遅れるかも知れないとのことです。

つきましては会員皆様方のご購入に関して、事務局でまとめて予約発注したいと思っておりますので、ご購入をご希望される方は別紙参照の上、**6月30日**までに下記申し込み書もしくはEメールで事務局までお申し込み下さい。

なおこの予約分に関しましては定価の10%引きとなります。

記

価 格 8,100円（定価9,000の10パーセント引き）＋消費税

予約締めきり 6月30日

お渡し 9月以降の観察会参加時

お支払い 図鑑と一緒に振込み用紙をお渡しします。

* 郵送をご希望される方は「郵送希望」に○印をつけて下さい。

但し送料としまして別途 700円が必要となります。

申し込み先

〒 924-0022 白山市相木町 819-1
石川きのこ会事務局 中西外志博 宛
Eメール k-n-k_hiro@rhythm.ocn.jp

----- (きりとり線) -----

『新版 北陸のきのこ図鑑』 申し込み書

住 所

氏 名

連 絡 先

申し込み数

冊

・ 郵送希望

新版

北陸のきのこ図鑑



●監修 本郷次雄

●著者 池田良幸



132 シロマツタケモドキ (P. 28)

133 マツタケモドキ (P. 28)



135 タカネキヒダシメジ(仮) (P. 28)

136 ニセシロシメジ(仮) (P. 28)



139 マツシメジ (P. 29)

140 カキシメジ (P. 29)

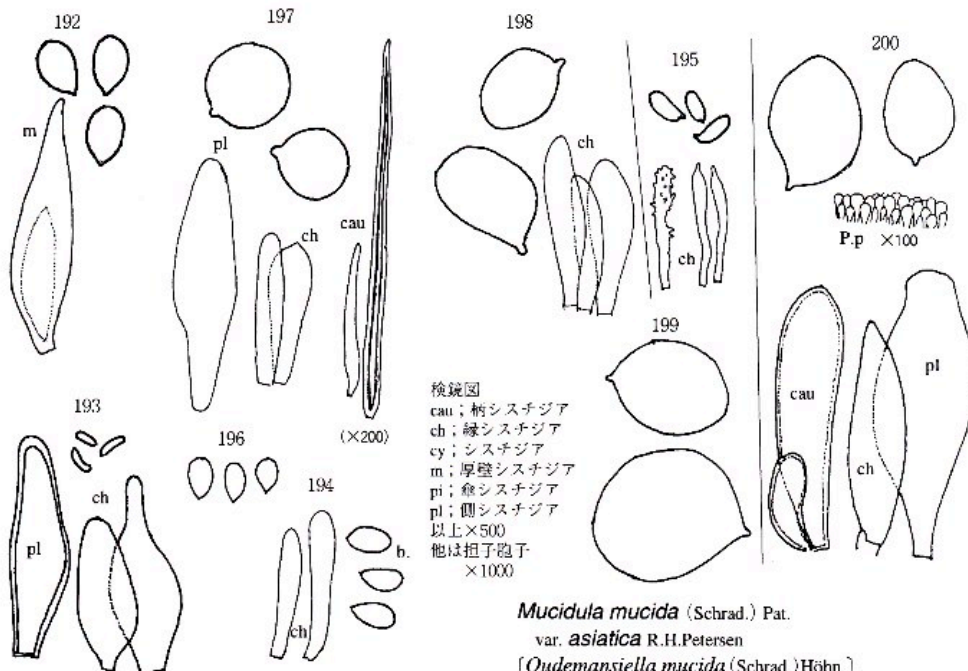


138 マツタケダマシ(仮) (P. 28)

134 イロガワリネズミシメジ(仮) (P. 28)



137 フタツミキヒダガサ(仮) (P. 28)



シスチジア 緑は円柱形，棍棒形で先端突出形， $35\sim 45 \times 8\sim 12\mu\text{m}$ 。側は紡錘形で $75\sim 100 \times 19\sim 29\mu\text{m}$ 。柄や傘の毛は楕形で厚壁， $110\sim 300 \times 5\sim 12.5\mu\text{m}$ 。可食。

ヌメリツバタケ属 *Mucidula* Pat.

「タマバリタケ科 Physalacriaceae」

傘と柄は肉眼的には無毛で傘は粘性。胞子は $10\mu\text{m}$ 以上で多くは側シスチジアを持つ。

198 フチドリツエタケ (緑取杖茸)

Mucidula brunneomarginata (Lar.N.Vassiljeva) R.H.Petersen
[*Oudemansiella brunneomarginata* Lar.N.Vassiljeva]
(*brunneomarginata* 淡栗色の緑の)

発生 秋～晩秋，深山のイタヤカエデ，ダケカンバ，シナノキなどの枯木上に群生，散生。分布 日本(沖縄を除く)，ロシア沿海州。

傘 径 $3\sim 15\text{cm}$ ，半球形→鐘頭形→ほぼ扁平。表面強粘性で放射状の小じわが多く暗灰褐色。柄 $2.5\sim 10 \times 0.3\sim 1\text{cm}$ ，上下同径で軟骨質，ときに湾曲し中空，表面白地に黒褐色～紫褐色の小鱗片で斑紋が疎～密をなす。ひだ 直生～上生し疎で類白色。縁部に紫褐色の緑取あり。幅 $0.5\sim 1\text{cm}$ 。肉 傘中央のみ厚く湿潤で表面色を帯び無味無臭。胞子 楕円形～円柱形， $14\sim 20(22) \times 9.5\sim 12.5(13)\mu\text{m}$ 。担子器 4胞子性に2胞子性混在。シスチジア 緑は紡錘形，棍棒形， $40\sim 53 \times 11\sim 23\mu\text{m}$ 。側は棍棒形でやや厚壁も含み， $50\sim 85 \times 12\sim 28\mu\text{m}$ 。可食。

199 ヌメリツバタケ (清茸茸)

Mucidula mucida (Schrad.) Pat.

var. *asiatica* R.H.Petersen

[*Oudemansiella mucida* (Schrad.) Höhn.]

(*mucida* ねばねばした)

発生 初夏～秋，広葉樹枯木や落枝上に群生，束生。分布 日本，小亚，欧州，北米。

傘 径 $2\sim 7\text{cm}$ ，鐘頭形→扁平，表面強粘性で類白色～暗褐色，周辺淡くときにゆるい溝条を生ずる。柄 $2\sim 4 \times 0.3\sim 1\text{cm}$ ，円柱形か下方次第に太まり，やや軟骨質で中実，表面傘より淡く平滑で上方に白色膜質つばあり。ひだ 直生し白色で疎。肉 白色で軟質，無味無臭。胞子 類球形， $19\sim 22(\sim 30) \times 16\sim 18(23)\mu\text{m}$ 。担子器 4胞子性で1，2胞子性や厚壁型を混在。シスチジア 緑は円柱形，棍棒形，便腹形など， $50\sim 80 \times 8\sim 24\mu\text{m}$ 。側も同形， $53\sim 87 \times 14\sim 25\mu\text{m}$ 。可食。

ツエタケ属 *Hymenopellis* R.H.Petersen

「タマバリタケ科 Physalacriaceae」

200 ブナノモリツエタケ (楡森杖茸)

Hymenopellis orientaris (R.H.Petersen & Nagas.)

R.H.Petersen var. *orientaris*

(*Xerula orientaris* R.H.Petersen & Nagas.)

発生 夏～秋，ブナやミズナラ林内に単生，散生。分布 日本(石川，その他)，中国(雲南省)

傘 径 $4\sim 9\text{cm}$ ，丸山形→中丘扁平→浅皿状，表面湿時粘性あり淡褐色～暗褐色で周辺は淡い。中丘の裾から顕著なしわが放射状に広がり周辺で網目状をなす。柄 地上部は $10\sim 16 \times 0.4\sim 0.6\text{cm}$ ，下方太く基部肥大して細まりながら地中の基物に達し，軟骨質で中空。表面は傘と同色の細鱗片が下方密生。ひだ やや垂生し疎で幅 $7\sim 8\text{mm}$ 。縁部は細鋸歯状で白色。肉 傘中央以外は薄く白色で無味温和臭あり。胞子 広楕円形で表面平